



学校だより

2022年10月21日
No. 6
射水市立堀岡小学校
校長 池田 亨

今月は、新型コロナウイルス感染症拡大の第7波も収束に向かい、学校では、学年、学校行事をほぼ予定どおりに行うことができました。学校では引き続き、拡大防止のための家庭での健康チェックやマスク着用、手指消毒、3密回避の徹底に努めています。保護者や地域の皆様にも、ご理解とご協力をお願いいたします。

堀岡ウォーク 9月30日（金）

今年は、堀岡地区の北部の施設を体験学習しました。子供たちは、

前日に縦割り班で施設でのマナーや気を付けることの確認や役割分担等を行い、活動の意欲を高めました。

当日は、初めて見たり、聞いたり、体を動かしたりと五感を通して新しい経験をしました。さらに地域の人や中学生の先輩、専門の方と話したり聞いたり教わったりして貴重な経験をすることができました。先生以外の大人の人や堀岡小学校の友達以外の人と関わる姿がとても微笑ましかったです。校内では、できない学習です。こうした積み重ねが自分で考え、判断して行動する生きる力の礎となると考えられます。また、新しい堀岡地区のよさに触れる機会となりました。見守り支援隊の方がわざわざ交通量の多い道路の横断を見守り、声をかけていただき、ありがたかったです。



＜パークゴルフ体験＞



＜人工芝でのサッカー体験＞



＜魚のえさやり体験＞

こうした経験を通して、子供たちが生まれ育った堀岡地区に愛情と誇りをもってくれることを願っています。

本となかよし集会 10月6日（木）

図書委員が、寸劇を通して本を大切に扱うことを呼びかけました。

また毎回堀岡小学校に本を寄附してくださる地域の人や地域の施設の方の願いや思いについて話をしました。昨年より子供たちが本を借りる冊数が増えているということです。これからもどんどん本を読んで新しいことを知ったり分からないことや不思議なことを解決していったほしいと思います。

避難訓練（地震・津波）10月7日（金）

実際に地震・津波の様子を動画で見た後、訓練

を行いました。今回は、堀岡保育園の年長の園児27人も一緒に避難をしました。

堀岡小学校は、地区の避難場所の一つになっています。子供たちには、自分たちだけでなく多くの人々が避難する場所であることを知らせ、より一層「おはしも」を守り、規律ある行動で避難することの大切さを話しました。毎年行っていることですが、子供たち自身が自分の命を守る行動ができるように日頃の備えを怠らず、継続的に行っていきます。ご家庭でも避難場所や経路の確認、防災グッズの確認等を行い、子供たちの防災意識を高めていただければと思います。

学習発表会10月15日（土）

今回のテーマは、「学習の成果を伝え、笑顔いっぱいのステージにしよう～ステップアップ 堀岡っ子～」です。昨年同様、今まで学習した内容を表現する場として行いました。12日（水）にはコロナ禍以前のように予行の時間を設け、全学年が体育館に入り、それぞれの発表を見合いました。

当日は新型コロナウイルス感染症対策の観点から、学年ごとに保護者を入れ替えての参観になりました。また、来賓として学校評議員の方をお招きしました。多数の方のご参観ありがとうございました。どの学年の子供たちもテーマ通り、予行での課題を自分たちなりに練習で克服し、今もっている力を十分発揮していました。子供たちの一生懸命な演技と見守る保護者の大きな拍手で、会場全体が心温まる雰囲気となりとてもすてきでした。また友達の出番や台詞をみんなで待ったり、友達に声をかけたり見守ったりという予行では見られなかった姿に学年全体のつながりや仲間意識が伝わり、感動しました。堀岡っ子の可能性を実感するとともに、頼もしく感じました。



< 1 年 大きなかぶ～堀岡バージョン >



< 5 年 ピース！～心をつなごう～ >



< 2 年 ミリーのすてきなぼうし >



< 3 年 ぼくたちのモンシロチョウ >



< 4 年 チャレンジ！やってみよう >



< 6 年 注文の多い料理店 >

望ましい学習習慣の確立と学力の向上に向けて

昨年に続き、4～6年生の子供たちに都道府県名を記したプリントを渡し、週に一度、書き込んでいます。都道府県名は4年生の社会科の学習で覚えます。また、国語科の学習では、全部漢字で記入することになっています。

しかし、全部の位置と名前を正確に覚えるのは難しいことです。この活動のねらいは、以下のことです。

- ・ あきらめず何回も取り組み継続して学習に取り組む習慣（態度）を育む。
- ・ 都道府県名を覚える中で自分なりの学習方法を見付け、工夫する習慣を育む。
- ・ 努力し取り組んだ学習の成果を実感して、学習に取り組んだ自分に自信をもつ。
- ・ 都道府県名から連想して、他の知識の獲得や学習の成果に結び付ける。

ご家庭でもお子さんの様子を見ていただき、指導や声かけをお願いいたします。望ましい習慣になるには継続した取組が欠かせません。よい学習習慣は、学力の向上につながります。